

令和4年度 幼児教育アドバイザーフォローアップ研修A 実施要項

- 1 目的 園所や市町村の中核となって研修を実施するためのファシリテーション能力や、新規採用者等経験の少ない教員への指導助言など、幼児教育の推進に貢献できる専門的資質・能力の向上を目的とする。
- 2 対象 大阪府が認定した幼児教育アドバイザー

募集人数 50名

3 内容等

| 回 | 日時 | 内容 | 講師等 |
|---|---|---|----------------------|
| 1 | オンデマンド開催 5月18日(水) ～ 6月1日(水) | 子ども理解【理論】 ードキュメンテーションー [講義・演習] | 大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 |
| | 提出締切: 6月2日(木) | | |
| | 6月2日(木) 15:30～17:00 | | |
| 2 | 1月11日(水) 14:00～17:00 | 子ども理解【検証】 ードキュメンテーションー [講義・協議] | 大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 |

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 第1回 所属園等

第1、2回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担当室 企画室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は教育センターに駐車できません。
 - (4) Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。
 - (5) 第1回は必ず集合開催前にオンデマンド開催を受講すること。

個別募集

1 目的

園所や市町村の中核となって研修を実施するためのファシリテーション能力や、新規採用者等経験の少ない教員への指導助言など、幼児教育の推進に貢献できる専門的資質・能力の向上を目的とする。

2 「幼児教育に関わる教職員の育成指標」の対象項目

| | I | | | II | | | III | | | IV | | V | | | VI | | |
|-----|---|---|---|----|---|---|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 第4期 | | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第3期 | | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第2期 | | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第1期 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

3 研修課題とねらい等

| 回 | 研修課題 | ねらい | 内容 | 準備物・事前課題 |
|---|-------------------------|--|--|---|
| 1 | 子ども理解【理論】 ドキュメンテーション | ドキュメンテーション作成による子ども理解と保育の可視化の技術、発信方法を学び、園所内でその方法を発信していく力を付ける。 | ドキュメンテーション作成の意義を講義・演習を通して学ぶ。 | 事前課題 オンデマンド開催の研修を受講してから集合開催を受講すること。 |
| 2 | 子ども理解【検証】 ドキュメンテーション | <ul style="list-style-type: none"> 所属園所等での実践の成果と課題をまとめ、考えを深める。 ドキュメンテーションについて理解を深めるとともに、園所内等で、指導・助言できる力の向上を図る。 | 講義・協議を通して、ドキュメンテーション作成について指導する際の観点や方法について学ぶ。 | 事前課題 実践レポート ⇒ ダウンロード |